

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				令和 7年 3月 15日	
児童発達支援センター うーたん		利用児童数		15名	回収数	11名	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	10	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・園で困っている事例について、ひとつひとつ深掘りしながら、その時々合った関わり方の助言をしていただいた。実践に結びつき大変助かった。 ・日々の保育に即した助言をいただいている。 ・助言・説明共に分かりやすく、共感できたり、参考にできることがとても多く感謝している。 ・課題に対する考え方や目標を設定する上で、専門的立場の観点から助言いただけことが有難かった。 ・実際に参観していただき、助言をもらったので、ありがたかった。 ・絵カードの利用や声のかけ方、対応の仕方など、具体的わかりやすく助言いただいている。 ・授業を参観いただき、子どもの様子を共有した上で具体的な話ができたが、実現可能な方法を考えるのは難しかった。 ・その日、その時から対応できる支援方法を教えて下さる。 	今後も、行動観察だけでなく、園や学校での普段の様子を確認するお時間をいただきながら、その時々のお子さんに必要な支援や関わりがより具体的に的確なものになるように努めていきます。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な視点で、支援児や保護者の方の気持ちや状態をご教示いただき、学ぶことができた。 ・子どもへの課題が明確になった。 ・子ども達にほどよい距離感で接しながら、声かけや働きかけも的確だった。 ・集団生活の中で、育てていくとなった場合、個別対応にも正直限界があることも感じつつ、ただ様々な情報交換をする中で教員の視野を広げていく意味でも、偏った観点で園児をみるのではなく、助言や技術を教えていただいたことは、とても大切であった。(2・3の設問で共通意見) ・適切な関わり方、見守り方、確認の仕方(できたことに対する)など、助言、指導していただいている。 ・担任が気付かない視点で子どもの様子を見ていただけたので、子どもの支援の参考になった。 ・目の前で支援する姿を見る事ができ、子どもの変化も感じられ、勉強させてもらっている。 	配置されている訪問支援員が異なる専門性を持ち合わせている為、基本は担当制としていますが、ケースを共有することで、異なる観点で支援を検討しています。		

3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような事例でも、丁寧に回答してもらった。 ・保育の悩みにも適切なアドバイスをいただいている。 ・ころよくお話してくれましたので、こちらも安心してお話することができた。 ・子どもを対応している時や、見守っている時、または終了時の話し合いの中で回答していただいている。 ・具体的な支援方法まで考えることが難しくても、関わり方の難しさの原因を考えたり、一緒に悩んだりして、心強かった。 ・毎回時間をとってくださり、丁寧に対応してくださっている。 	園の保育スタイルや学校の教育方針を踏まえ、ご質問にお答えするようにしていますが、引き続きそれぞれの訪問先のご意向を伺いながら、よりよい支援方法を一緒に考えながら進められるようにしていきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	9	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・観察後のケアカンファレンスにより、その日の支援児の状態を振り返りながら、今の課題について見出すことにつながった。 ・保育環境を整えることが出来た。 ・保護者の方を含めて、共通の課題を持つことができた。 ・支援員の方とのやりとりで、対象児童に対する関わりは前向きにできても、保護者の理解に温度差があり、連携に難しさがあると感じたこともあった。 ・普段行っていない対応の仕方で合っているのか、確認させていただいたり、また新たな気付きを与えていただいている。 ・子どもの実際の様子と特性を踏まえて、支援の方向性を提案していただけたが、具体的な支援方法を考えるのは難しかった。 ・園児の成長と共に変化してくる課題をその都度適切にアドバイスして下さり、本当に助かっている。 	毎回の訪問時にカンファレンスのお時間をいただき、その時々課題や困りごとについて、お話を伺うようにしていますが、すぐに解決できないことについても、その理由を発達の視点に基づいてご説明させていただいております。解消するまでに時間がかかることは、長期的課題と考え、その間の対応方法についても一緒に考えさせていただくことを大切にしています。
5	事業所からの支援に満足していますか。	11	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援児も保護者にとっても、大きな支えとなり、最後まで向き合って保育することができた。 ・保護者の方が安心感を得られている。 ・とても満足した。私達の勉強になった。 ・月1回の訪問支援であるが、成長ぶりや変化を確認させていただいている。 ・学校生活への適応が難しい時期が続き、担任の希望で訪問頻度を増やしていただけたので助かった。 ・定期的に行っていただけなので、こちらも良い振り返りの時間になり、日々の保育に生かしている。 	

その他のご意見

- ・異年齢合同保育の中での支援児との関わりは、訪問支援を受ける前は、日々悩みどうしたらよいか迷うことが沢山ありました。訪問していただくようになってからは、保育者の思いに共感していただくことだけでも、大変励みになり、救われました。また、専門的に関わりの仕方について見つけてくださったことは、保育で試すことができ、支援児の成長を感じるきっかけに繋がりました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
- ・保育所等訪問支援報告書は、集団の中でのお子さんの様子がとても細かく記されておる、教師自身の保育の振り返りとしても大変勉強になりました。担当支援員の方と沢山お話をさせていただき、毎月の振り返りやカンファレンスで幼稚園での様子とうーたんでの支援について共有することができました。卒園を控えた3月には、支援員の方と一緒にお子さんの成長を喜び合えたことが嬉しく、お子さんにとっても教師にとっても保育所等訪問支援があったことでよりよい幼稚園生活を過ごすことができたと感じます。
- ・訪問支援をはじめ利用させていただきました。こちら子どもとのかかわり方等、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・様々な困り感、課題を持ったお子さんを集団の中で育てていくということは、私達教職員も学び続け、視野を広く持ち続けることが大切だと考えます。子どもだけでなく、その保護者の方にも、子どもの様子を理解して、現状できるサポートを一緒に行うという協力体制を理解してもらうためにも、この事業の効果はとても重要だと思っていますので、引き続きよろしくをお願いします。
- ・丁寧な一人一人みていただき、有難いです。共有の困り感にも、適切なアドバイスで応えて下さっている。
- ・学校の様子を具体的に保護者の方に伝えていただける点や、お家での困り感を担任も共有して学校でできる支援を考えていける点で、この制度は有効だと感じました。せっかく来校していただけるのなら、自校の支援担当に同席してもらったり、市の巡回相談の際に参加していただいたり、校内の支援と連携を図ることで、より具体的な支援の方法や体制づくりに役立てることができそうだと思います。1年間ありがとうございました。
- ・保育所等訪問支援のおかげで、集団の中ではなかなか行き届かない所を気付かせて頂いています。保護者と情報共有できる事で、日々の保育にも生かす事ができるようになりました。引き続き、支援をお願いします。